

「風評被害助長する」

「前年度並み」と答えた。例えば茨城では、重点品目とされたのは水産物「事故直後より一二年度

「市場の不安が解消するまで検査は止められな

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に



持ち込まれた玄米から検体を採取する栃木県の担当者ら。昨年8月、栃木県小山市で

福島、東京など「従来通り」 埼玉、群馬は「頻度減らす」

十七都県では、新指針や野生キノコ、茶などの検出値は下がっているものの「検査頻度などを

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

対象自治体	2012年度実績	2013年度計画
茨城	227品目3万140件(66) キノコ山菜166(30) イノシシ24(5)	品目点数ともに前年度並み
栃木	162品目5万6583件(60) キノコ山菜22件(13) イノシシ215件(62)	前年度並み
群馬	170品目1万6208件(15) キノコ山菜318件(15) 野生鳥獣肉202件(83)	品目は維持。頻度は減る見込み
千葉	159品目1万8409件(10) キノコ山菜320件(15) 野生鳥獣肉49件(1)	約1万8500件見込み。品目・頻度は大きく変わらない
神奈川	763件(2)	品目・頻度を変えない
東京	521件(3)	品目・頻度ともに同規模
埼玉	130品目2287件(1) キノコ山菜112件(10) 野生鳥獣肉51件(1)	前年度の7~8割に減る見込み
青森	129品目2万3850件(1) キノコ山菜82件(3)	品目点数とも前年度と同規模
岩手	301品目2万5276件(260) うちキノコ山菜245 野生鳥獣肉245	当面は前年度と同規模。今後、若干減る可能性も
秋田	69品目3943件(0) キノコ山菜12件(0) クマカモ6件(0)	今年いっぱいと同じ
宮城	254品目2万7432件(70) キノコ山菜195件(46) 野生鳥獣肉53件(27)	当面は前年度と同規模。7月以降は見直しも
山形	109品目1万6677件(0) キノコ山菜63件(0) 野生鳥獣肉14件(2)	当面は前年度と同規模
福島	397品目6万3511件(1016) キノコ山菜1180件(90) 野生鳥獣肉394件(275)	前年度と同規模。信頼回復に検査とデータ公表は不可欠
新潟	257品目4843件(1) 野生鳥獣肉58件(2)	前年度並みに
山梨	47品目232件(0) キノコ山菜97件(7) 野生鳥獣肉10件(0)	品目も点数も減らさない
静岡	46品目318件(1)	47品目216件。品目は維持。頻度を見直す
長野	75品目1万3110件(0) キノコ山菜129件(10) 野生鳥獣肉52件(1)	重点品目から外れたものは見直す。結果的に減る可能性も

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「食の安心」なぜ奪う

「事故からまた二年な

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に



測定器に酒かすを投入する藤田さん。1年間で約800件を測定してきた茨城県つくば市で

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

政府新指針 放射能検査縮小へ

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に

「科学的な調査に